

2023.11.02

# ChatGPTを活用した UI勉強会のススメ

サービスデザインG 都村美帆



**sns**

✕ @tsumu\_design

📌 @tsumura\_design

# 自己紹介

氏名

都村 美帆

職種

UIUXデザイナー

入社情報

KDDI WILLコースUXデザイン 2022年度入社

KDDI アジャイル開発センター兼務出向

出身

神奈川県相模原市

趣味

ゲーム、漫画、音楽、温泉

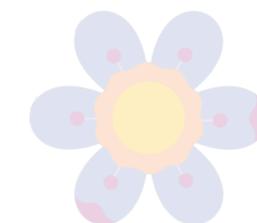


ライブ予定  
PEOPLE1



世は大生成AI時代！！！！

さまざまな活用事例が嵐のように降り注ぐ...！



リサーチ



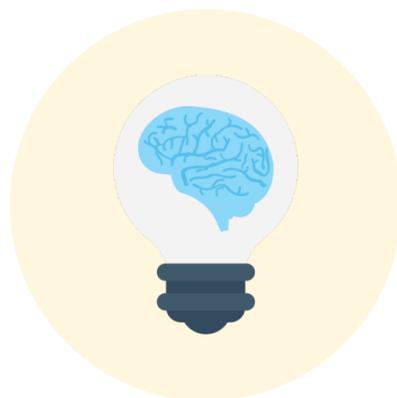
小説作成



CS



要約



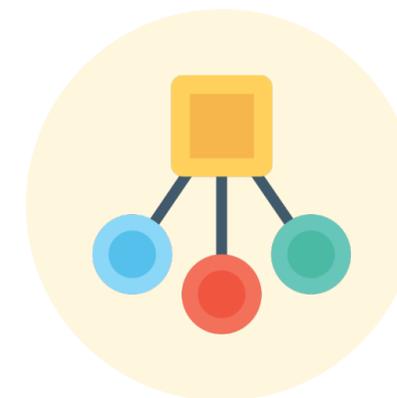
アイデア立案



文章作成



英会話



アプリ開発

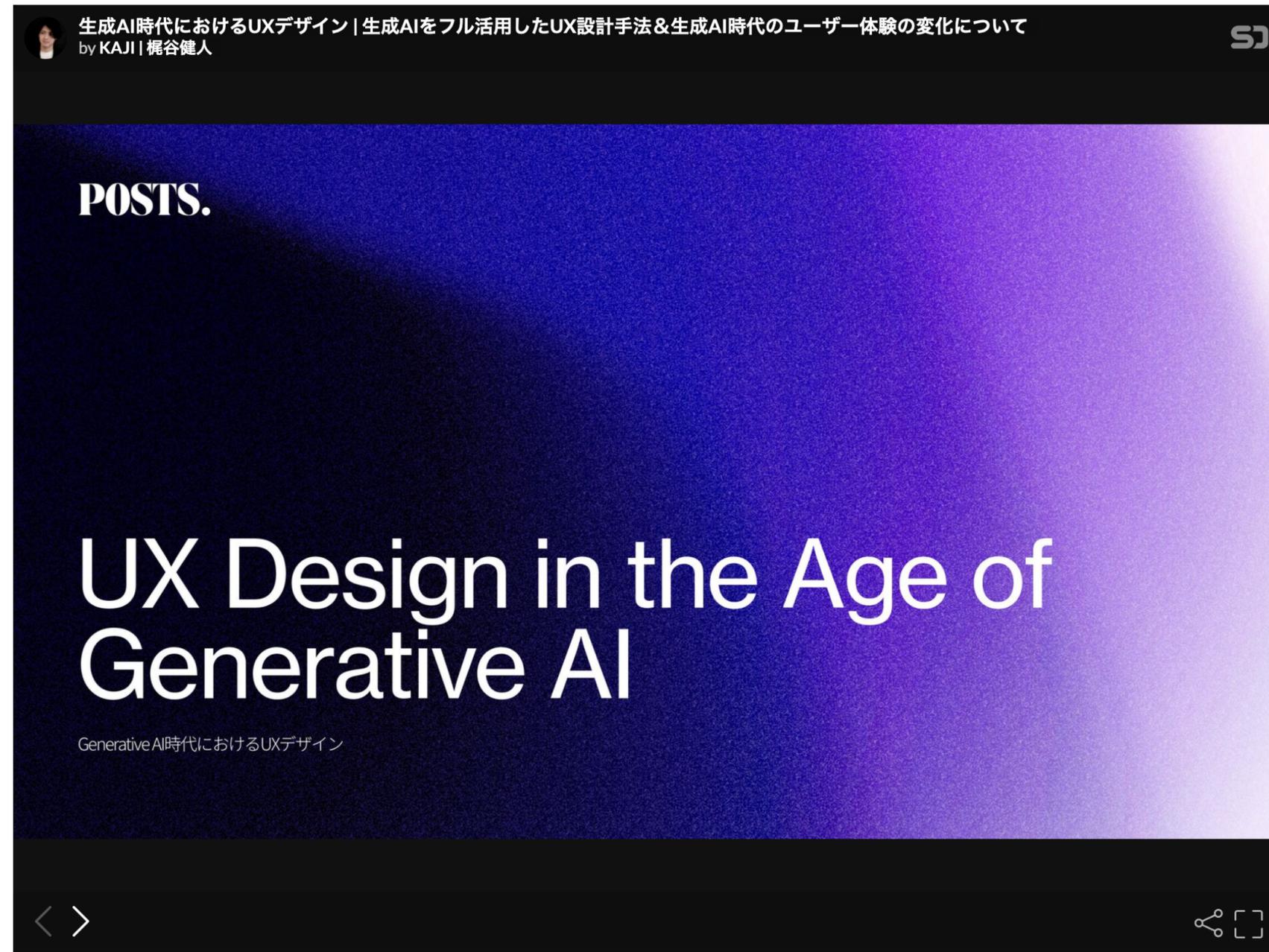


色々あるけど...

**じゃあデザインにはどう使えるの?!?!**

そんな時に会った神資料

## 生成AI時代におけるUXデザイン | 生成AIをフル活用したUX設計手法 & 生成AI時代のユーザー体験の変化について



社内のChatGPT勉強会内で紹介されているのを発見！



# UX設計で使えるプロンプトが掲載

## 01. ペルソナ

## 02. ユーザーストーリー

## 03. 情報アーキテクチャ図

## 04. LPの構成

## 05. UIアニメーションのコード



### User Story MapをChatGPTに作成してもらう

以下のようなプロンプトをChatGPTに投げることで、任意のサービスにおけるUser Story Mapを表形式で生成してもらうことが可能。

	登録・ログイン	音楽探索	プレイリスト作成	音楽体験	音楽推薦	コミュニティ参加
具体ユーザーアクション	アプリをダウンロード・インストール	音楽ジャンル/アーティスト/曲名で検索	自分の好きな曲をプレイリストに追加	曲を再生し、聴く	推薦曲を聴く	アーティストのフォロー、他のユーザーとの共有
ユーザー心理	サービスに期待感と興味を持つ	新しい音楽を見つける喜びと好奇心	自分だけの音楽空間を作りたという欲求	音楽に没入し、リラクゼーションしたいという気持ち	音楽の新たな発見とサブライズ	音楽を通じたつながりと共有の喜び
機能 (優先度: 高)	シームレスな登録・ログイン機能	キーワード検索機能	プレイリスト作成機能	曲再生機能	AIによる個別音楽推薦機能	アーティストフォロー機能
機能 (優先度: 中)	ソーシャルメディアアカウントでのログイン機能	ジャンル、アーティスト、曲名によるフィルタリング機能	曲のドラッグ&ドロップ機能	再生品質選択機能	ユーザー評価に基づく推薦機能	曲/プレイリスト共有機能
機能 (優先度: 低)	パスワードリマインダー機能	サジェスト機能	プレイリスト名変更機能	シャッフル、リピート機能	音楽嗜好変更機能	ユーザーコミュニティ機能



使ってみたい！

でも実務に使うにはハードルが...

参考になる活用方法もわかったし、早速ChatGPTをデザインプロセスに取り入れたいと思ったのですが、ソースがわからなかったり正確さが曖昧だったりと実務に取り入れるにはハードルがあると感じていました...

勉強会なら活用できるのでは...！



丁度勉強会やりたい  
と思ってたんだよね



## グループ/メンバーのUIデザインの課題

---

### UIデザイナー少ない...

UIに携わる機会が多い割にプロパー社員でUIデザインができる人が少ないためナレッジが蓄積されにくい



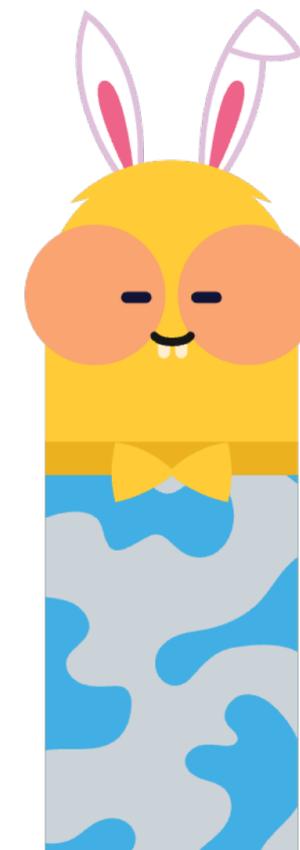
### 勉強法方法わからない！

UIに興味あるけど勉強法がわからず、実業務レベルまで持っていける自信がないとの声がチラホラ



### アウトプットの間少ない～

業務外でアウトプットの間が少なく自主的に実施してもレビューを貰いにくい上強制力がないと続かない...



これらの背景を踏まえ  
ChatGPTを活用したUI勉強会の開催が決定！

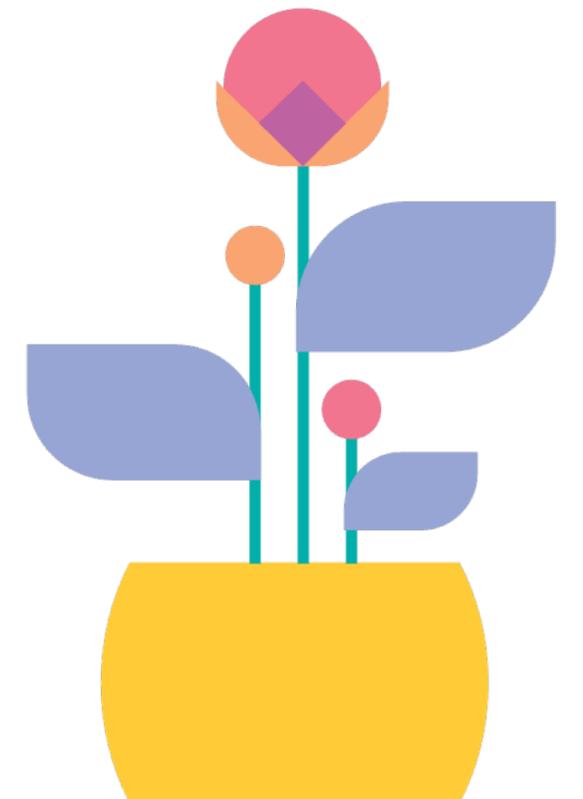


## 目的

- 実業務レベルで活躍できるUIデザイナーになるための足がかりの場を作る
- UIデザインの技術を向上させる
- チーム内のUIレビューの質を向上させ、アウトプットの質を高める

## ゴール

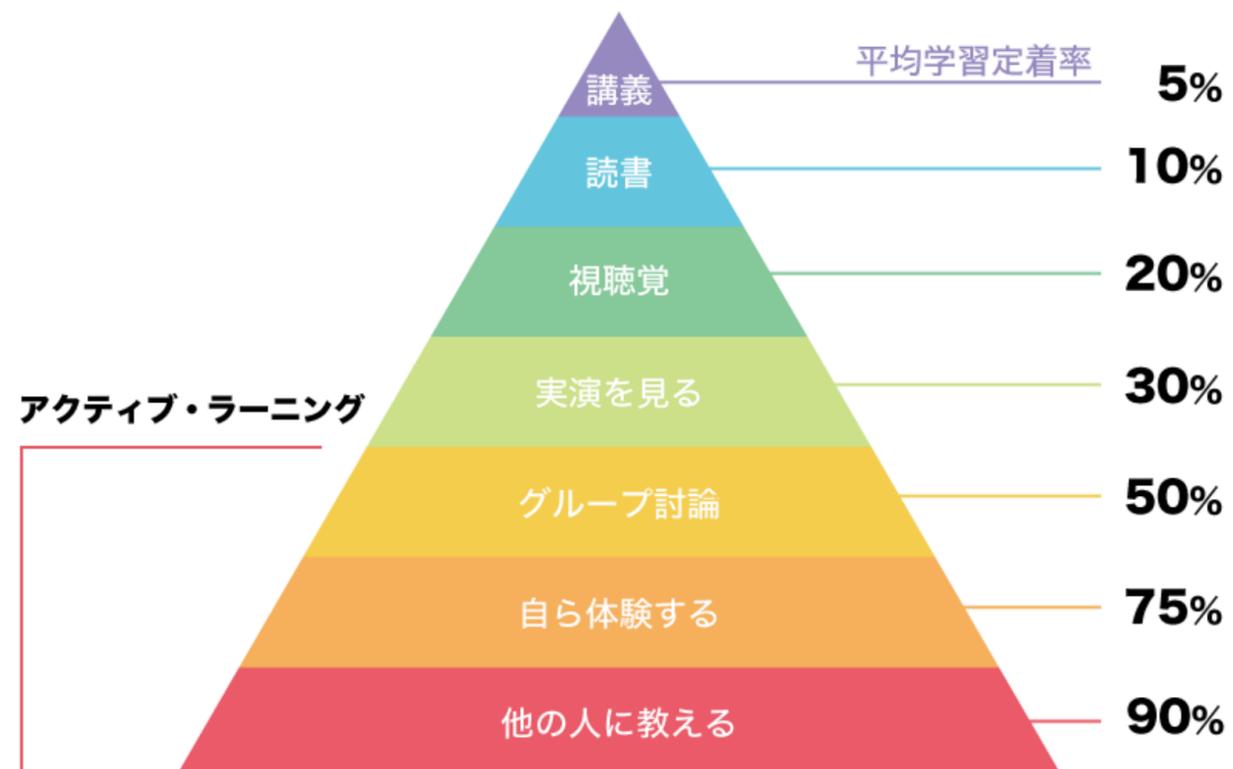
- 実業務でWF、UI、プロトタイプを独力で作成する能力を身につける
- UIデザインに関する実業務レベルの知識を身につける
- Figmaの使い方を理解し身につける



# ChatGPTの活用場所



# 方針



## とにかく実践！習うより慣れよ！

座学は挟まず、作る・レビュー・修正のサイクルをとにかく回すことで手を動かして技術力の向上を目指します！アクティブラーニングの方が定着率も高い...！



## ボリュームと人数

### 1週間あたりの時間



**1** 時間

業務も並行して実施している  
となるため負担にならない時間  
を設定

### 最大参加人数



**5** 人

レビューの時間を1人10分確保して  
マージンも考えると最大でも5人が  
限度と判断

### 実施期間



**3** ヶ月

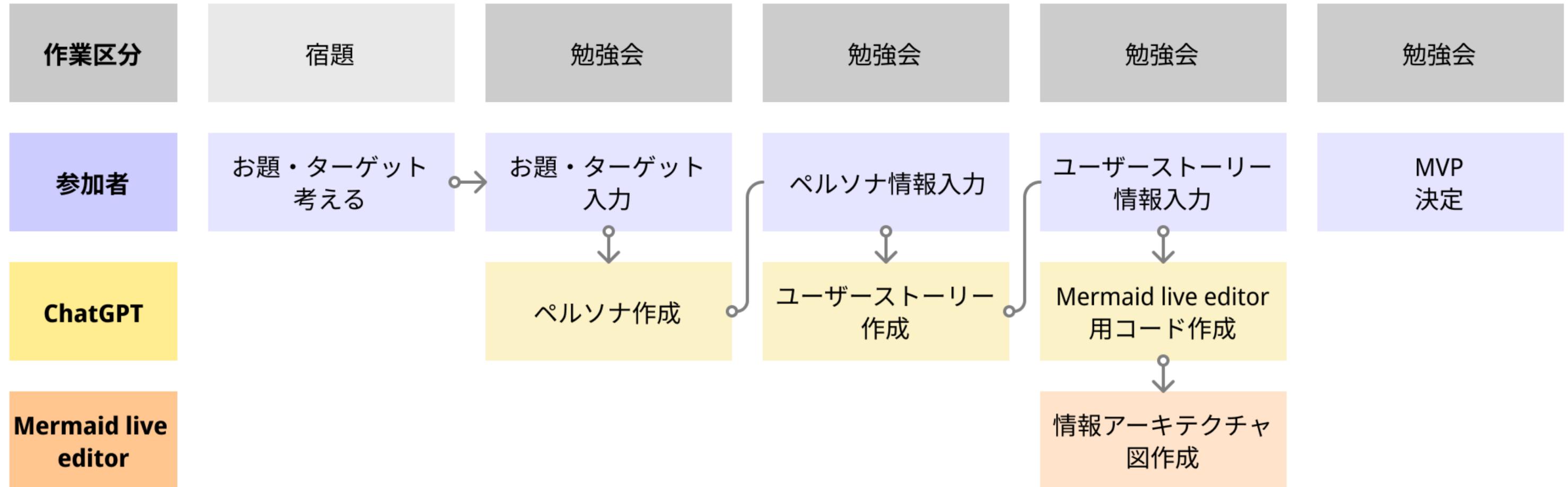
1つの成果物を作るのに3週間  
と設定し、4つ分作成できる  
ボリュームに設定

# プロセス

3週間/成果物

## 1週目

参加者が作るテーマを決めることで意欲UPを狙う



# 出力結果

ペルソナ名：A氏

年齢：38歳

性別：男性

職業：私立大学の事務職員（入試課）

趣味：ジョギング、読書

パーソナリティ：真面目で頑固な一面があるが、業務効率化には積極的。

ニーズ：入試要綱の誤植や修正箇所を把握、ダブルチェック業務の軽減。

行動パターン：入試シーズンにはルーチン業務が増え、忙しい日々を送っている。

**Pain Points (問題)**：ルーチン業務による時間の浪費、ヒューマンエラーによるミスの増加、残業時間の増加。

**Goals (目標)**：仕事の生産性を向上させ、より効率的にタスクをこなすこと。

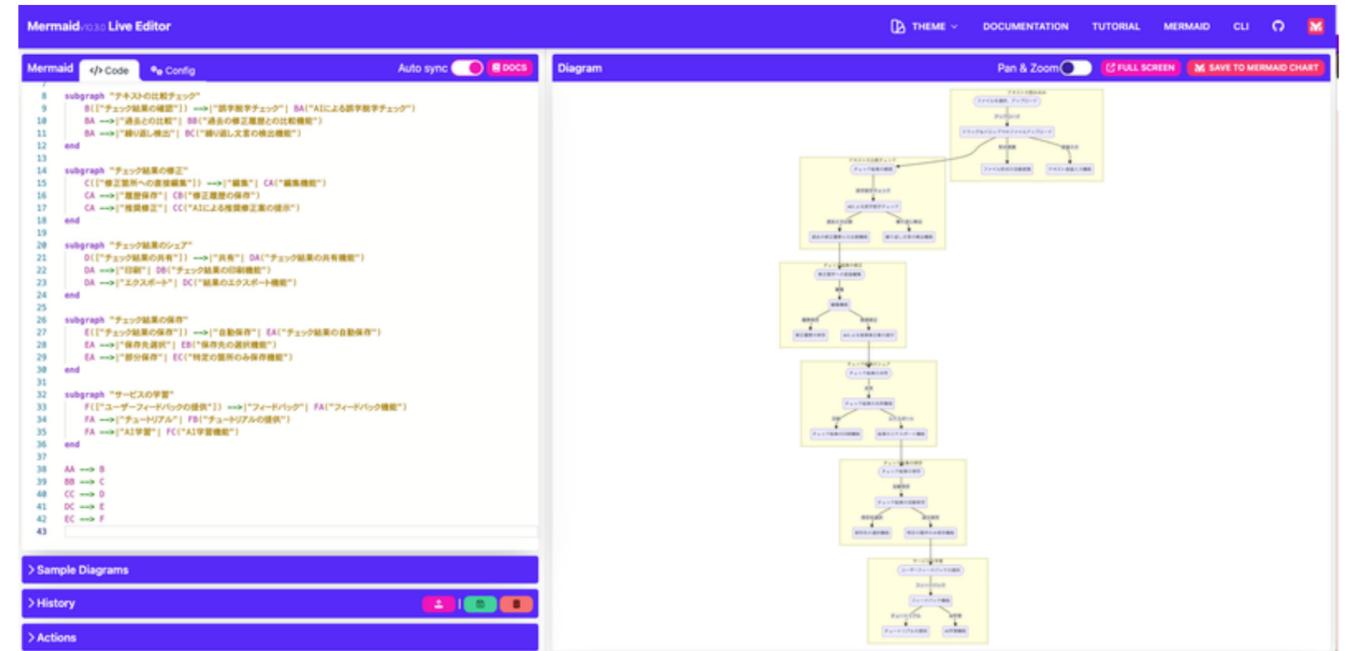
**デジタルリテラシー**：低い。過去に導入された分析ツールを使用できなかった経験がある。

**How Our Service Can Help (私たちのサービスがどのように役立つか)**：当該サービスを使用することで、テキストを読み込ませるだけで訂正箇所を比較が容易にできるようになる。これにより、ダブルチェックの作業時間を大幅に削減し、残業時間を減らすことが可能となる。

このペルソナは、入試広報課の担当者であり、デジタルリテラシーが低く、テキストの誤植や修正箇所を把握するのに困っている人を対象としたサービスのターゲットの一例です。特定のユーザーのニーズと行動を理解することで、より効果的なUXデザインを作り出すことが可能となります。

## ユーザーストーリーマップ

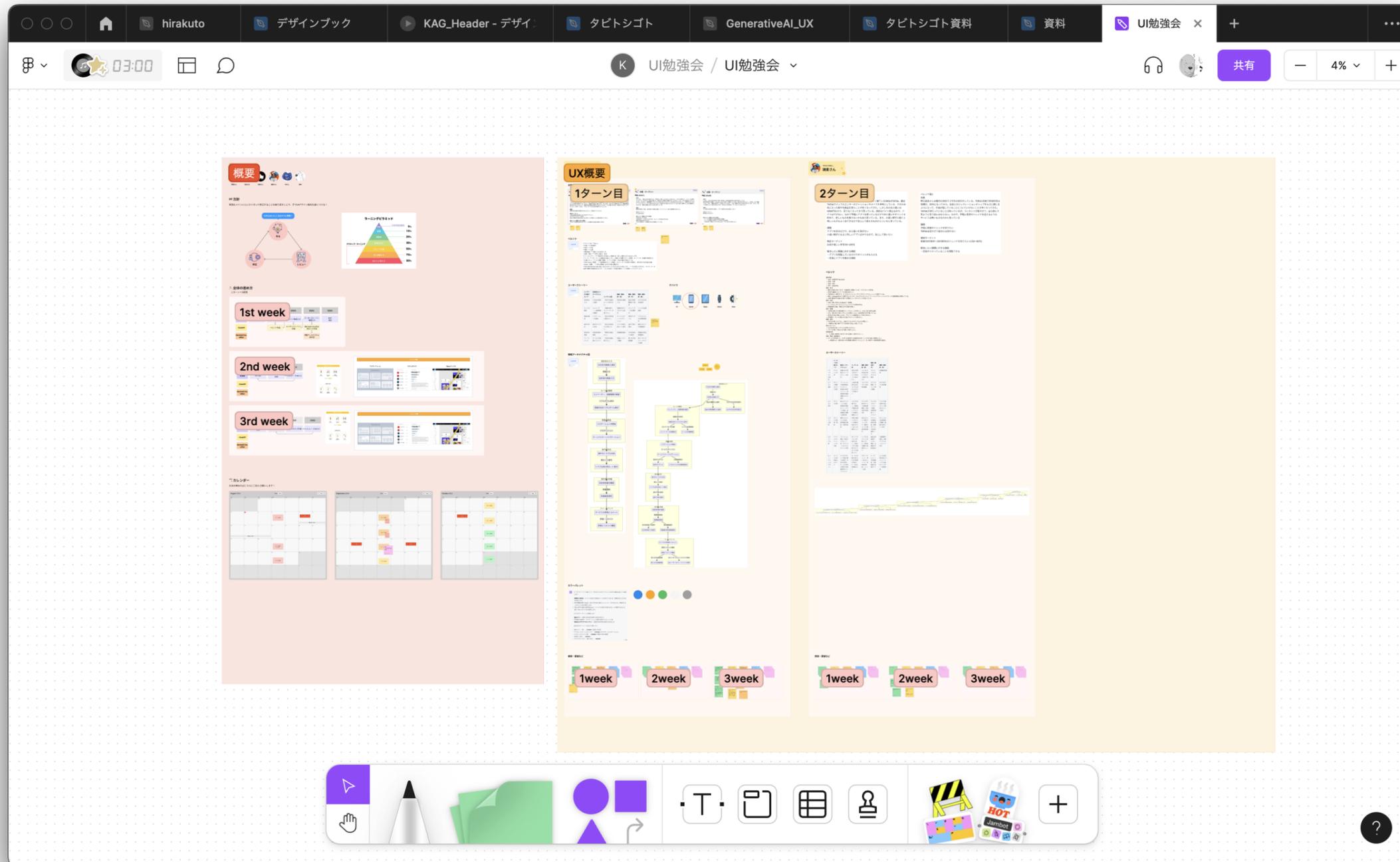
ユーザーの行動グループ	具体的なユーザーアクション	ユーザー心理	機能（優先度：高）	機能（優先度：中）	機能（優先度：低）
テキストの読み込み	ファイルを選択、アップロード	「一刻も早くエラーチェックをしたい」	ドラッグ&ドロップでのファイルアップロード	ファイル形式の自動認識	テキスト直接入力機能
テキストの比較チェック	チェック結果の確認	「すぐに修正箇所を見つきたい」	AIによる誤字脱字チェック	過去の修正履歴との比較機能	繰り返し文言の検出機能
チェック結果の修正	修正箇所への直接編集	「ミスを早く修正したい」	編集機能	修正履歴の保存	AIによる推奨修正案の提示
チェック結果のシェア	チェック結果の共有	「他のスタッフと結果を共有したい」	チェック結果の共有機能	チェック結果の印刷機能	結果のエクスポート機能
チェック結果の保存	チェック結果の保存	「後で確認したい」	チェック結果の自動保存	保存先の選択機能	特定の箇所のみ保存機能
サービスの学習	ユーザーフィードバックの提供	「サービスをもっと便利に使いたい」	フィードバック機能	チュートリアル提供	AI学習機能



ペルソナ

ユーザーストーリー

情報アーキテクチャ図

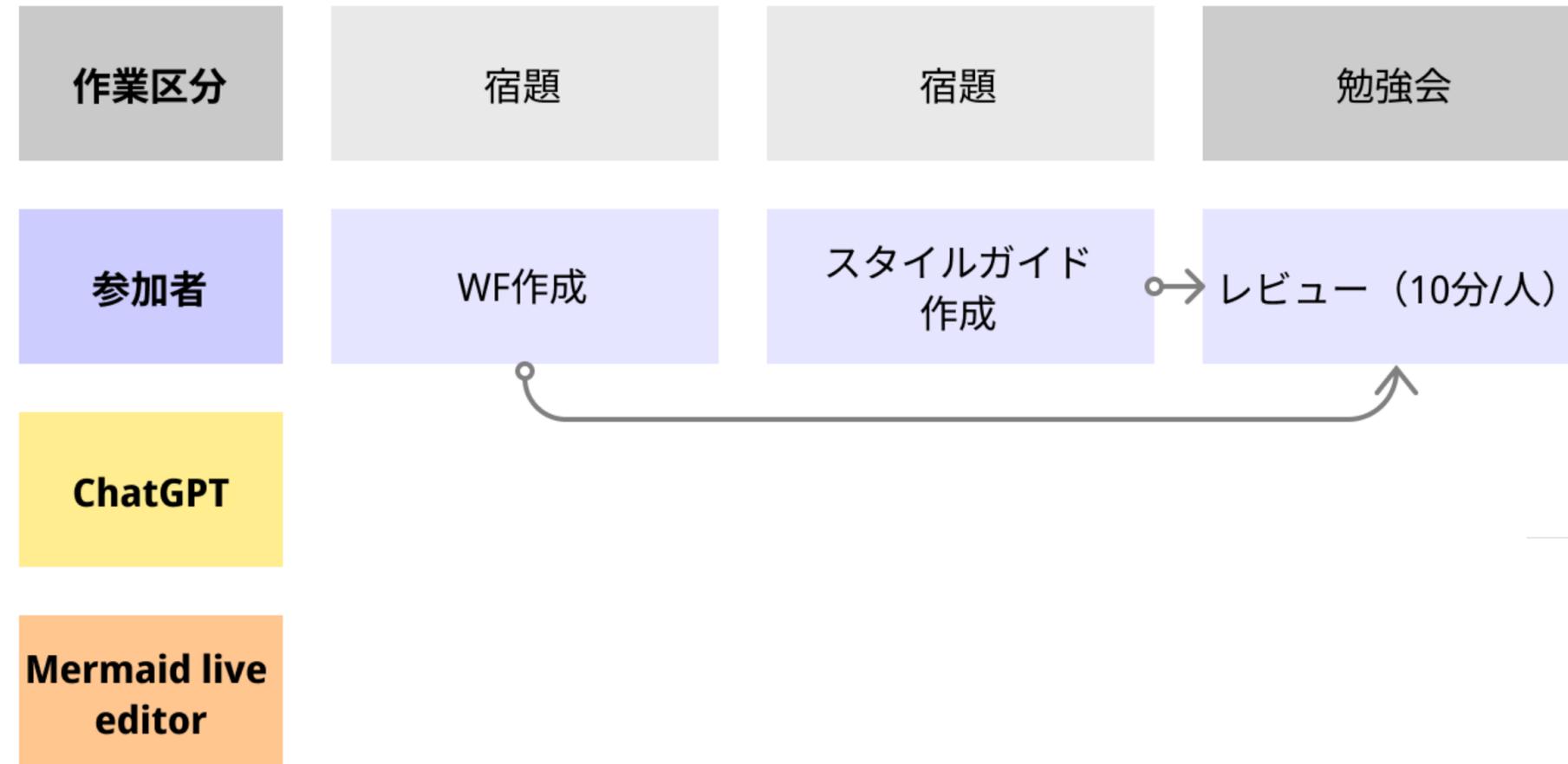


Figjam

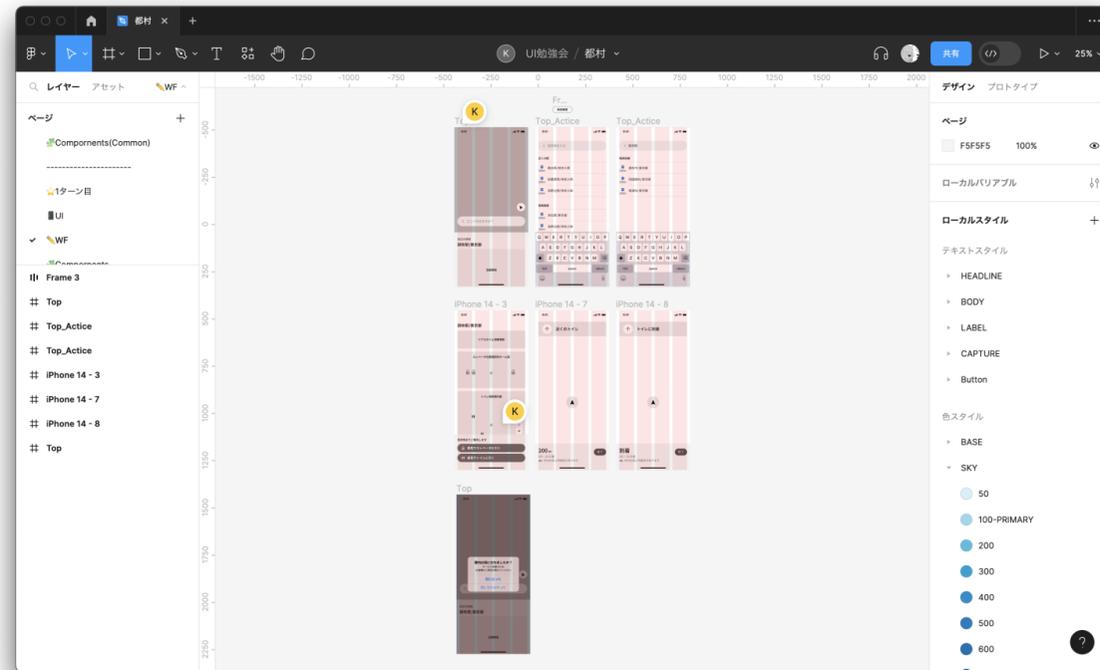
# プロセス

3週間/成果物

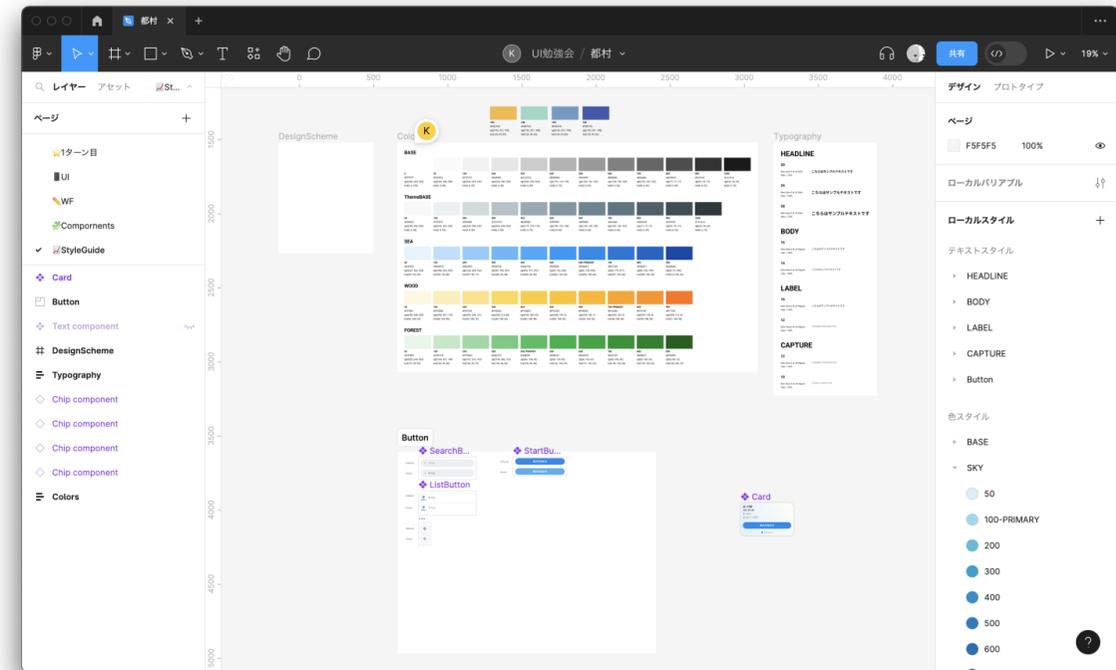
## 2週目



# アウトプット

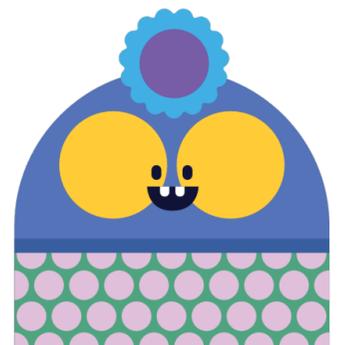


WF



スタイルガイド

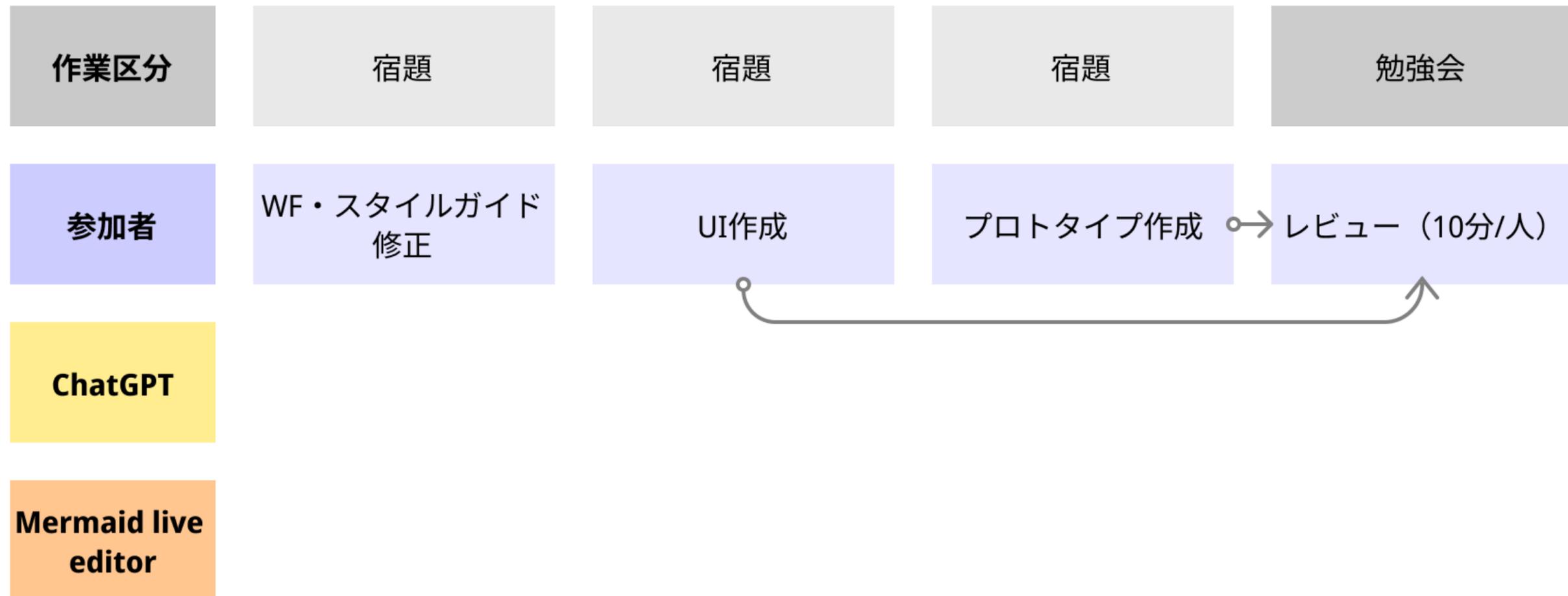
コメント機能を使って  
レビューをするよ！



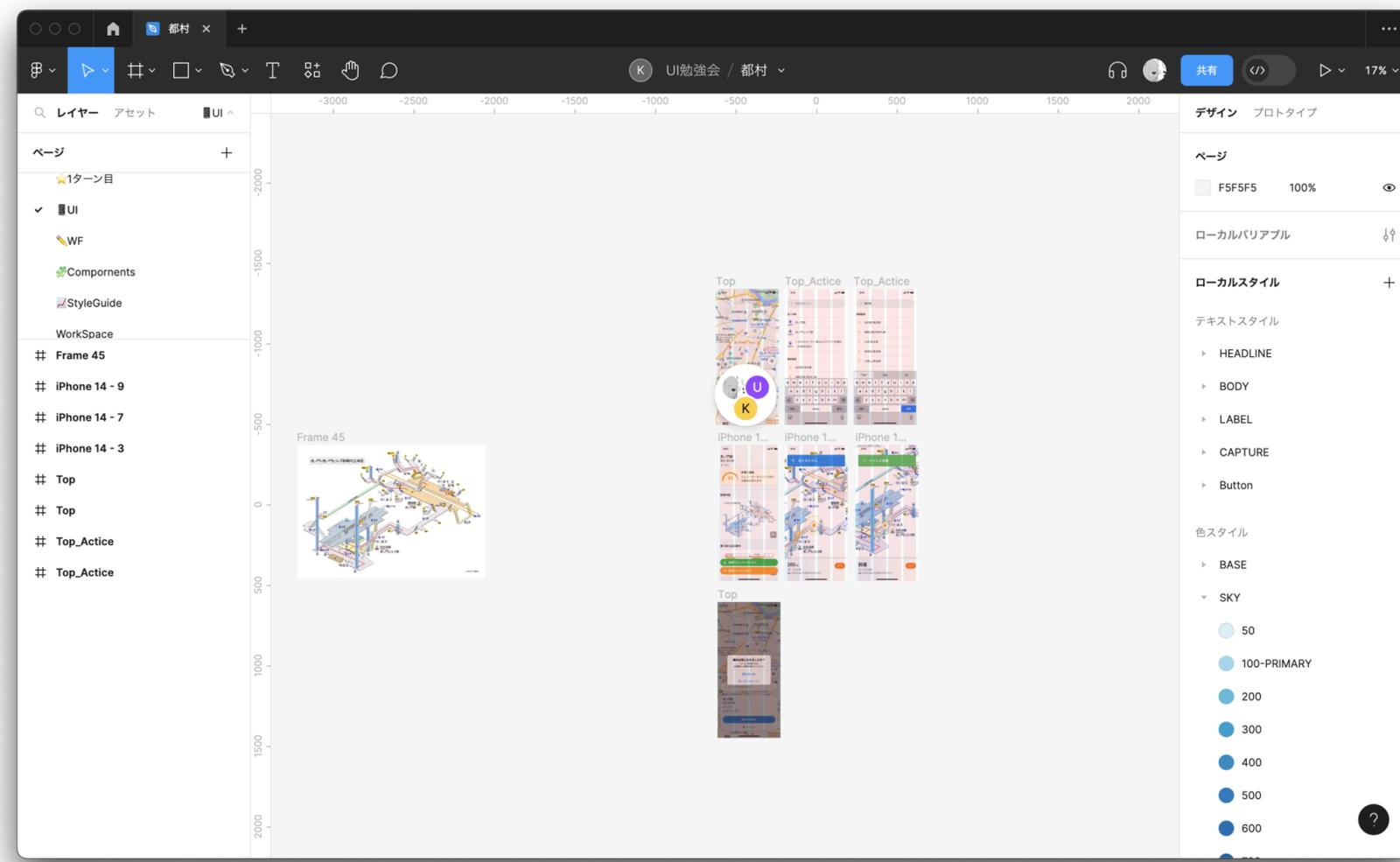
# プロセス

3週間/成果物

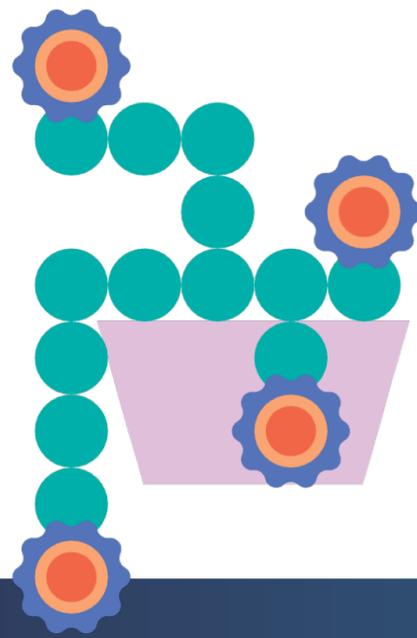
## 3週目



# アウトプット



UI



## 参加者からの感想

ChatGPTすごい！

みんなが共通でもつ疑問を共有できるのが良い

会を重ねるごとにみんなのレベルが上がっていったる！

実務でも取り入れられるUIプロセスを学べる

前段のイメージ（UX部分）をもっと固めてからUIを作りたい

レビューが盛り上がりすぎて時間設定が難しい...

宿題が大変

GPTがうまくいかないこともある



## 今後の改善

いきなりWF作成から入るとプロダクトの全体像を掴みにくかったり、ストーリーに共感しにくい



### 1 成果物=4週間に修正

- 1週目：ChatGPTの出力結果を踏まえてUX面の深掘り、情報設計（画面遷遷移図や情報の洗い出しなどを実施）
- 2週目：WF設計
- 3週目：UI作成、スタイルガイド作成

# 今後の改善

## UXの深掘り

オブジェクト名	ナビゲーション <sup>※</sup>	旅行プラン <sup>※</sup>	お店・施設 <sup>※</sup>	出費 <sup>※</sup>	ユーザー（参加者） <sup>※</sup>
プロパティ	<ul style="list-style-type: none"><li>経路</li><li>地図</li><li>到着時間</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>名称</li><li>日程</li><li>目的地</li><li>時間<ul style="list-style-type: none"><li>滞在時間</li><li>出発時間</li><li>到着時間</li></ul></li><li>変更履歴</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>名称</li><li>カテゴリ</li><li>住所</li><li>電話番号</li><li>営業時間</li><li>定休日</li><li>URL</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>名称</li><li>金額</li><li>(レシート写真)</li><li>グラフ、チャート</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>名前</li><li>アイコン</li></ul>
アクション	<ul style="list-style-type: none"><li>開始</li><li>一時停止</li><li>終了</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>新規作成</li><li>消去</li><li>編集</li><li>アーカイブ</li><li>共有</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>新規作成</li><li>消去</li><li>編集</li><li>アーカイブ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>割かたを変更する</li><li>アップロードする</li><li>入力</li><li>編集</li><li>消去</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>追加</li><li>消去</li><li>編集</li></ul>

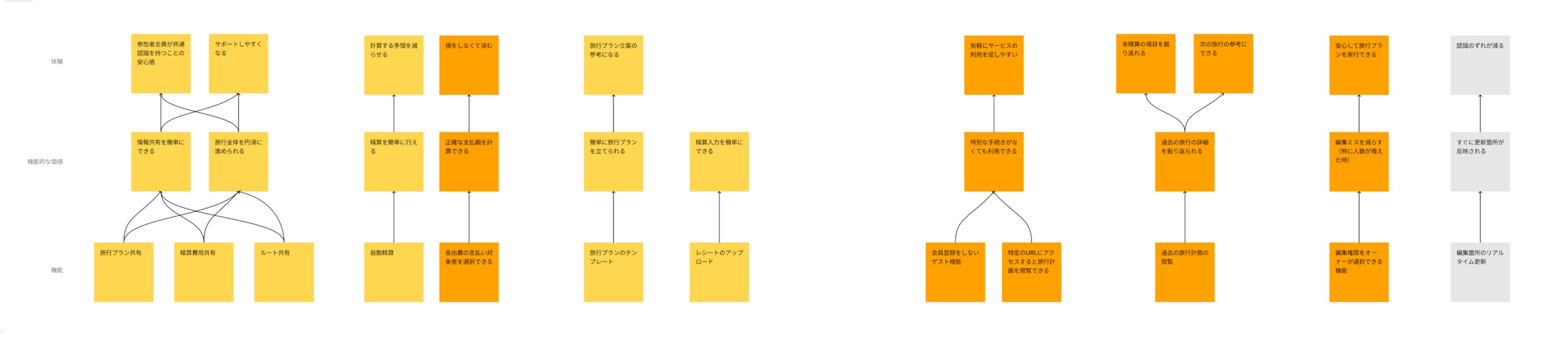
## 情報の洗い出し



# 今後の改善

## UXの深掘り

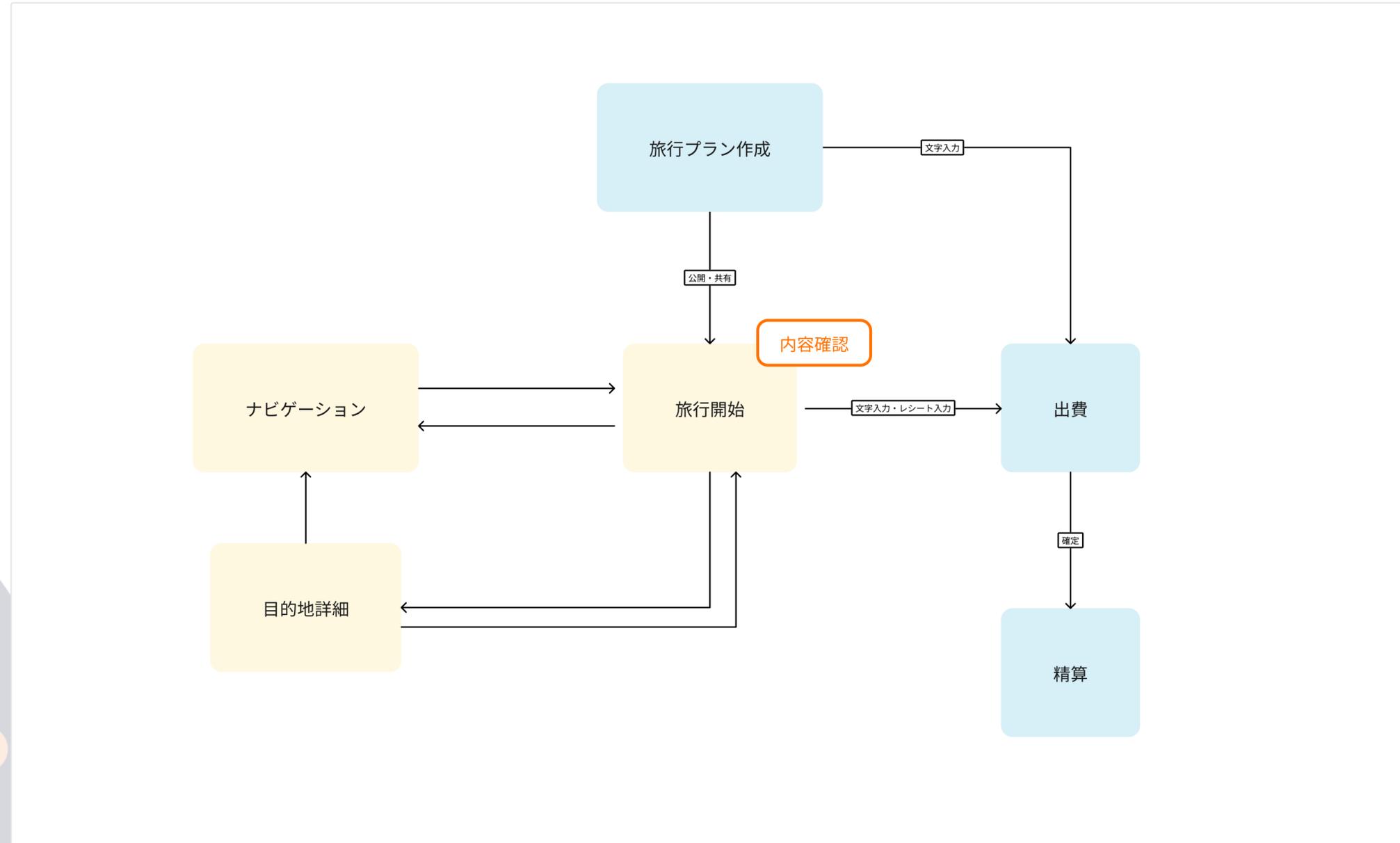
機能整理



## 機能の洗い出し/深掘り

# 今後の改善

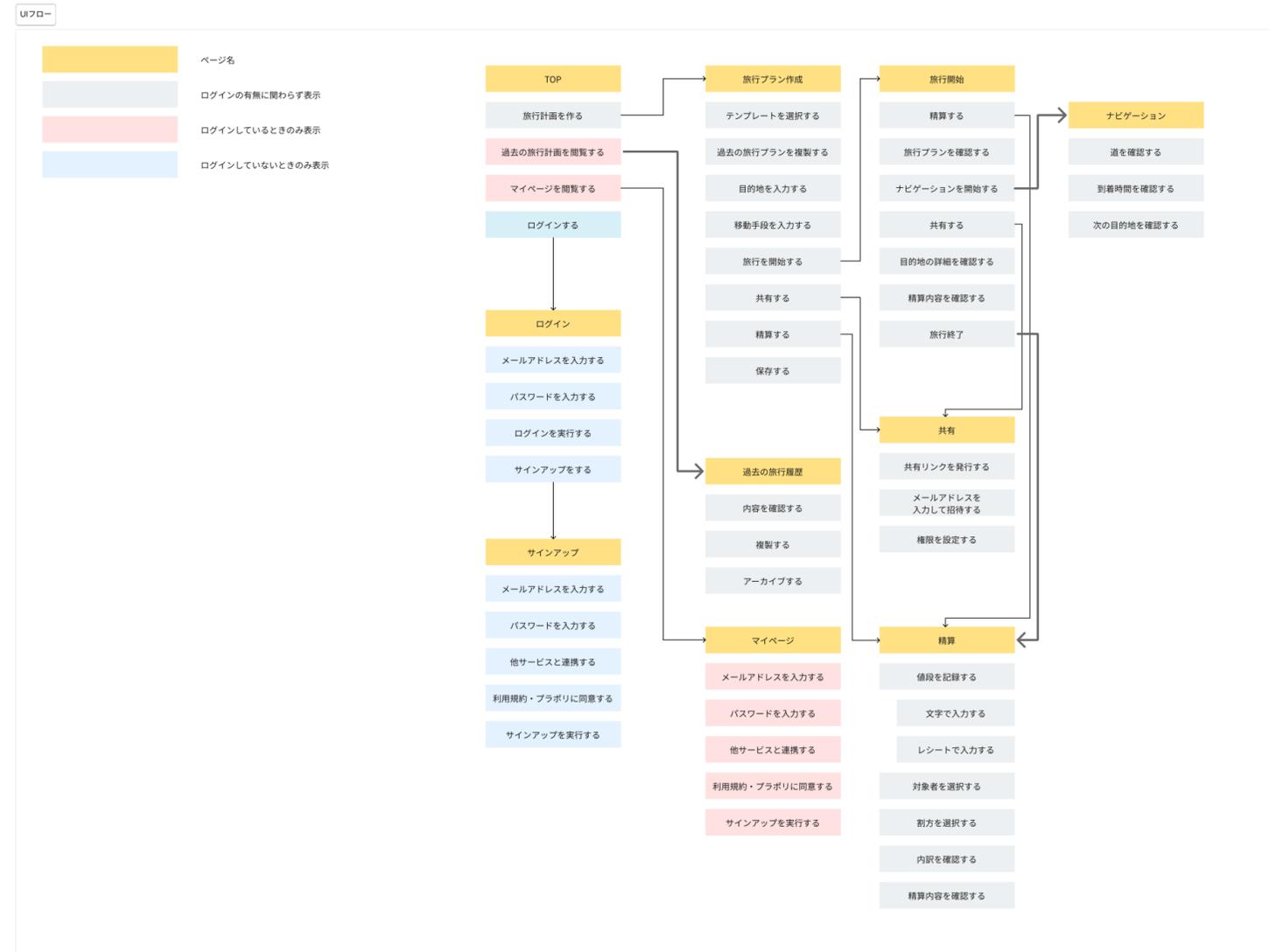
## UXの深掘り



情報フロー図

# 今後の改善

## UXの深掘り



UIフロー図

# プロンプトはnoteで公開中！



**KDDI**  
KDDI Agile Development Center

## ChatGPTをフル活用したUI勉強会 プロンプトも大公開

**ChatGPTをフル活用したUI勉強会！プロンプトも大公開**

❤️ 143

 つむら  
2023年9月28日 16:16

📄 📱 🗨️

### はじめに

こんにちは！つむです🐶

8月より社内で実施するchatGPTをフル活用したUI勉強会を実施しています📖

開催までの背景や内容決定までのプロセス、プログラムをご紹介します▶️

是非実施してみてね！

